

ポイント

1 経済成長率は上昇基調

2016年のGDP成長率は2.8%。2017年第2四半期のGDP成長率は対前年同期比3.9%増（速報値）と、経済成長率は大幅に伸びている。好況な経済を受けて、政策金利は史上最低の1.5%を維持している。

2 生産、消費は拡大傾向

7月の鉱工業生産は前年同月比6.2%増。小売販売は対前年同月比6.8%増で、消費は拡大傾向が続いている。小売販売は2016年11月から対前年同月比5%を上回る状態が続いている。

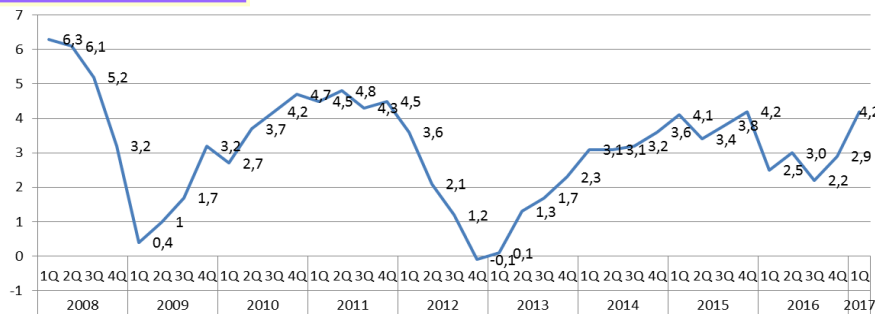
3 物価は上昇傾向が継続

7月の消費者物価指数（CPI）は、対前年同月比1.7%増。5月まで5か月連続で中央銀行のインフレ目標値2.5±1%の下限を超えていたが、6月になり下限値まで下落し、7月になりわずかに上昇した。

4 失業率は過去最低、賃金は上昇継続

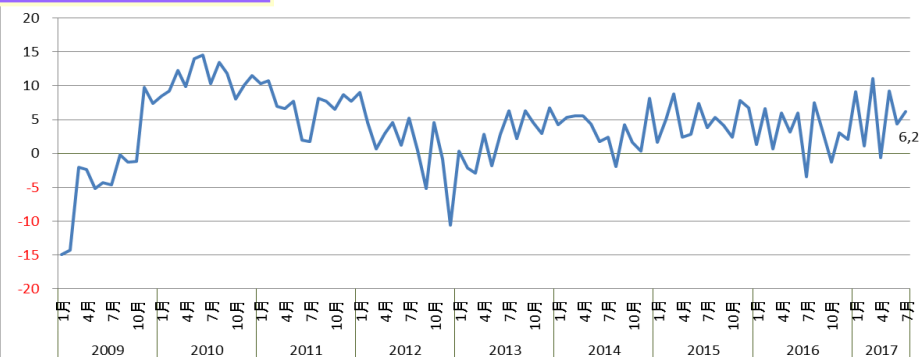
7月の失業率は7.1%で、3月の8.1%から改善を続けている。7月の平均賃金上昇率は対前年同月比4.9%増となった。

経済成長



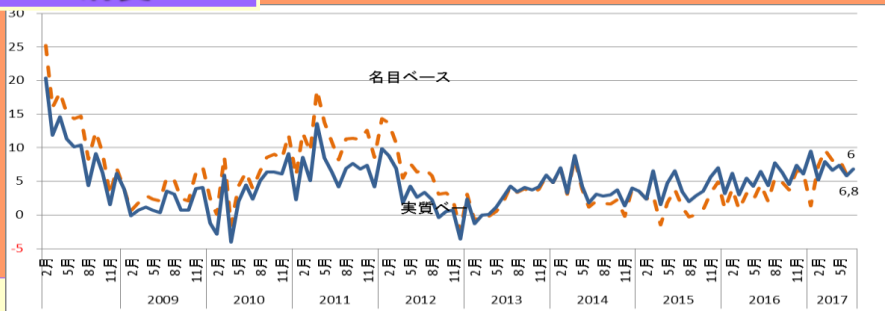
経済成長率は2016年第三四半期より大幅に回復。2017年第2四半期は対前四半期0.3ポイント減。

生産



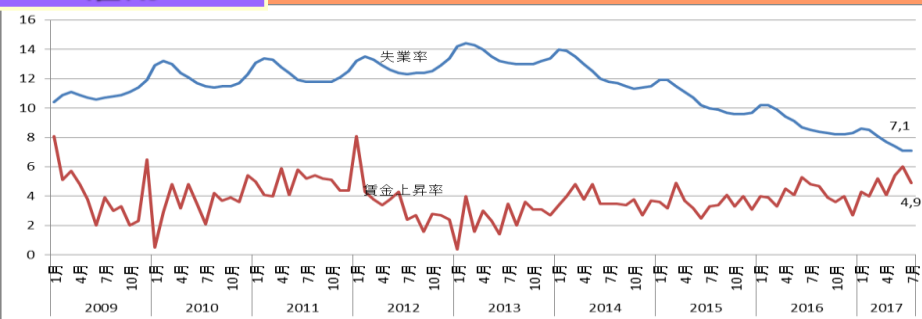
鉱工業生産は4月にマイナスとなったが、その後順調に拡大を続けている。

消費



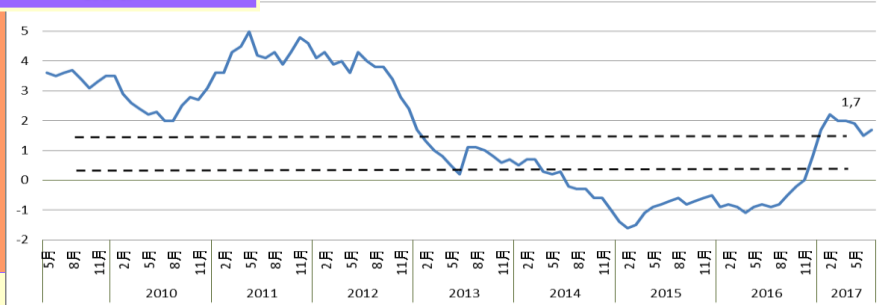
7月の小売販売は対前年同月比6.8%で、5%以上の水準が維持されている。

雇用



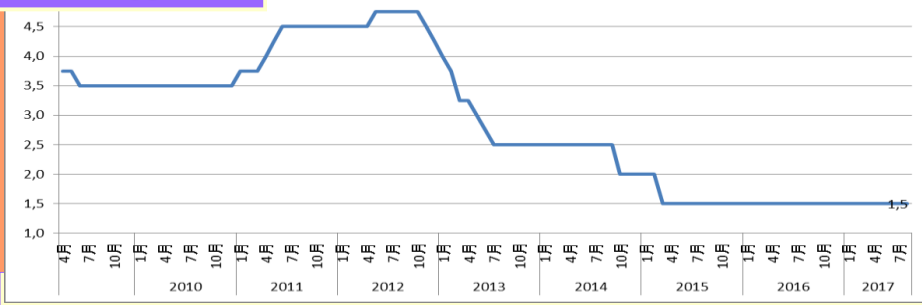
7月の失業率は7.1%と前月同様に過去最低。賃金上昇率は4.9%と前月よりも低下した(6月の賃金上昇率は6.0%)。

物価



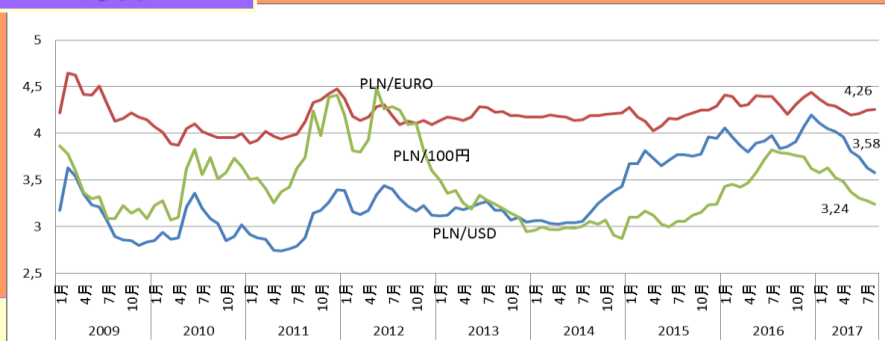
7月のCPIは対前年同月比1.7%に上昇し、中央銀行インフレ目標値の下限(1.5%)を超えた。

金利



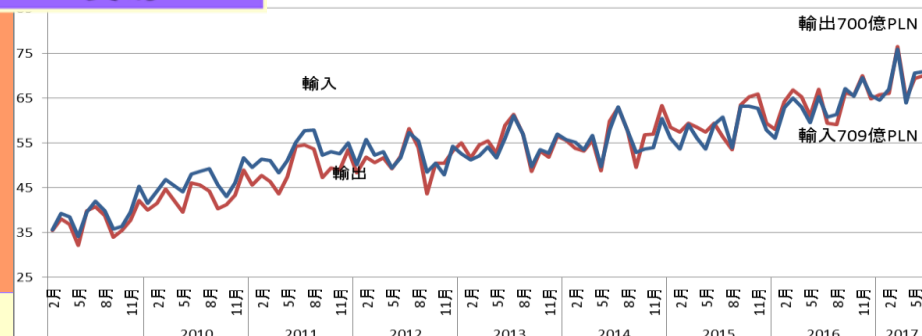
政策金利は2015年3月以来、史上最低の1.5%を維持している。

為替



8月平均為替は、対日本円で3.24ズロチ、対ユーロ4.26ズロチ、対ドル3.58ズロチ。

貿易



6月の輸出は700億ズロチ、輸入は709億ズロチで9億ズロチの貿易赤字。